

(別添)

## 財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 小坂町

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
2,363	158	2,521

## 1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの） (百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	4,300	4,144	156	156	5,014	3	基金繰入金 67
診療所特別会計	62	62	0	0	33	6	
中小企業従業員退職金等 共済事業特別会計	18	18	0	0	-	9	基金繰入金 6
菅原やろび子奨学資金 特別会計	3	3	0	0	-	0	基金繰入金 2
土地取得特別会計	0	0	0	0	-	0	
文化基金特別会計	0	0	0	0	-	0	
飲料水特別会計	2	2	0	0	-	1	
普通会計	4,369	4,212	156	156	5,036	3	基金繰入金 75

## 2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの） (百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
水道事業特別会計	108	101	-	7	1,919	51	106.9	-	-	法適用企業
介護保険特別会計 (サービス事業助)	(歳入) 76	(歳出) 63	13	(実質収支) 13	11	4	-	-	-	
簡易水道事業特別会計	(歳入) 37	(歳出) 37	0	(実質収支) 0	192	22	-	-	-	
宅地造成事業特別会計	(歳入) 14	(歳出) 14	0	(実質収支) 0	-	11	-	-	-	
下水道事業特別会計 (公共下水道事業)	(歳入) 308	(歳出) 308	0	(実質収支) 0	1,238	66	-	-	-	
下水道事業特別会計 (特環下水道事業)	(歳入) 35	(歳出) 35	0	(実質収支) 0	360	28	-	-	-	
国民健康保険特別会計	(歳入) 849	(歳出) 811	38	(実質収支) 38	-	32	-	-	-	
老人保健特別会計	(歳入) 925	(歳出) 938	△ 13	(実質収支) △ 13	-	72	-	-	-	
介護保険特別会計 (保険事業助定)	(歳入) 651	(歳出) 641	10	(実質収支) 8	-	98	-	-	-	
介護保険特別会計 (サービス事業助)	(歳入) 7	(歳出) 12	△ 5	(実質収支) △ 5	-	0	-	-	-	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。  
2. 法適用企業に係るもの以外については、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。  
3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

## 3 関係する一部事務組合等の財政状況 (百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
鹿角広域行政組合	1,968	1,937	31	31	2,957	16.32%	-	-	-	
秋田県市町村総合 事務組合	13,431	12,517	914	914	-	0.8%	-	-	-	
秋田県町村会館 管理組合	134	117	17	17	-	3.3%	-	-	-	
秋田県後期高齢者 医療広域連合	41	41	0	0	-	0.8%	-	-	-	

## 4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況 (百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
小坂町開発公社	1	△ 29	1	-	30	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

## 5 財政指数

財政力指数	0.31	実質収支比率	6.6
実質公債費比率	19.0	経常収支比率	93.7

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3力年平均である。